

後期高齢者医療
特別会計

1 概要

後期高齢者医療制度は、平成20年4月に、これまでの老人保健制度に変わる制度として創設された。

茨城県内すべての市町村が加入する「茨城県後期高齢者医療広域連合」が後期高齢者医療の運営主体となり、保険料の賦課・医療の給付や保健事業を行い、各種届出の受付・保険料の徴収や被保険者証の引渡し等の窓口事務を市町村が行う。

制度が実施された平成20年4月の被保険者数は9,168人であったが、令和2年度末の被保険者数は18,869人であり、医療給付費として1,118,163,953円を納付している。保険料の徴収においては、総額1,487,672,170円の収納となった。

被保険者数の状況

区 分	年 度		
	令和2年度	令和元年度	前年度比(%)
被保険者数	18,869人	18,471人	102.2

2 歳入の状況

歳入決算額は、3,117,366,450円で、前年度に比較して10.3%増となった。

(単位:円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比(%)
特別徴収保険料	1,059,418,900	924,679,100	114.6
普通徴収保険料	428,253,270 (4,321,170)	385,007,390 (3,988,990)	111.2
使用料及び手数料	193,450	184,850	104.7
繰入金	1,601,700,000	1,494,542,000	107.2
繰越金	24,941,830	17,436,664	143.0
諸収入	2,859,000	3,285,000	87.0
合 計	3,117,366,450 (4,321,170)	2,825,135,004 (3,988,990)	110.3

()は滞納繰越分再掲

3 歳出の状況

歳出決算額は、3,078,067,764円で、前年度に比較して9.9%増となった。

(単位:円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比(%)
総務費(人件費)	51,139,168	45,496,323	112.4
総務管理費	115,129,039	127,448,493	90.3
徴収費	3,346,729	2,645,366	126.5
広域連合納付金	2,881,652,728	2,606,071,342	110.6
諸支出金	26,800,100	18,531,650	144.6
合 計	3,078,067,764	2,800,193,174	109.9

1 総務費

1 総務管理費 1 一般管理費

[担当：国保年金課] P.91

7001 後期高齢者医療事務に要する経費 112,139,638円(127,448,493円)

[その他 112,139,638円]

* 特財内訳

[繰入金：一般会計繰入金 112,139,638円]

○ 目的

後期高齢者医療保険事業運営に要する事務経費である。後期高齢者医療保険加入者の人間ドック、脳ドック及び肺ドック受診の助成を行い、広域連合の委託をうけ健康診査を実施し、疾病の重症化予防とともに医療費節減、疾病予防に関する啓発を図る。

○ 内容

助成対象 後期高齢者医療保険加入者

(1) 日帰り人間ドック受診者数(1人当たり助成額 24,500円)

医療機関名	令和2年度	令和元年度
JAとりで総合医療センター	455人	566人
取手北相馬保健医療センター医師会病院	111人	128人
東取手病院	31人	26人
牛久愛和総合病院	22人	23人
筑波メディカルセンター	18人	20人
龍ヶ崎済生会病院	9人	12人
守谷第一病院	7人	7人
筑波大学附属病院	5人	4人
宗仁会病院	1人	3人
霞ヶ浦健診センター	3人	3人
守谷慶友病院	1人	2人
セントラル総合クリニック	0人	1人
合計	663人	795人

(2) 脳ドック受診者数(1人当たり助成額 35,000円)

医療機関名	令和2年度	令和元年度
JAとりで総合医療センター	133人	208人
取手北相馬保健医療センター医師会病院	23人	32人
丸野医院	17人	11人
龍ヶ崎済生会病院	4人	8人
牛久愛和総合病院	0人	4人
筑波メディカルセンター	4人	4人
守谷第一病院	1人	3人
セントラル総合クリニック	0人	3人
守谷慶友病院	1人	1人
筑波大学附属病院	1人	1人
合計	184人	275人

(3)肺ドック受診者数(1人当り助成額 24,500円)

医療機関名	令和2年度	令和元年度
JAとりで総合医療センター	9人	18人
東取手病院	6人	2人
牛久愛和総合病院	1人	0人
合計	16人	20人

(4)健康診査委託料 32,522,104円

区分	令和2年度	令和元年度
健康診査受診者数	3,688人	5,016人

[担当：国保年金課] P.93

7002 新型コロナウイルス感染症対策経費 2,989,401円

[その他 2,989,401円]

* 特財内訳

[繰入金：一般会計繰入金 2,989,401円]

○ 目的

市内公共施設において実施している集団健康診査を、電話による完全予約制で実施することにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減する。

○ 内容

印刷製本費・通信運搬費 1,461,891円

健診予約業務委託料(コールセンター開設、専用回線10回線の設置) 1,527,510円

○ 効果

円滑に健康診査が進み、3密(密集、密接、密閉)状態を回避し、受診者の安心・安全を守りながら集団健康診査の運営が実施できた。

予約数 総数 7,440件、後期加入者のみ 2,665件

2 後期高齢者医療広域連合納付金

1 後期高齢者医療広域連合納付金 1 後期高齢者医療広域連合納付金

[担当：国保年金課] P.95

7501 後期高齢者医療広域連合納付金に要する経費 2,881,652,728円
(2,606,071,342円)

[その他 2,881,652,728円]

* 特財内訳

[保険料：後期高齢者医療保険料 1,487,672,170円]

[繰入金：一般会計繰入金 1,393,555,358円]

[諸収入：延滞金 261,800円]

[諸収入：後期高齢者医療保険料等返還金 163,400円]

○ 目的

後期高齢者医療保険財政の安定化を目的とする。

○ 内容

取手市が徴収した後期高齢者医療保険料や受給者の医療費法定負担分(1/12)を広域

連合へ納付した。

納付金内訳

後期高齢者医療保険料納付金	1,488,810,770 円
後期高齢者医療給付費負担金	1,118,163,953 円
保険基盤安定納付金	274,678,005 円

普通徴収分保険料収納率

R2	429,349,600 円	423,932,100 円	98.74%
過年度	14,514,560 円	4,321,170 円	29.77%

保険料均等割 法定軽減者の人数(R3.3月末現在)

19,900 人中 11,686 人(58.72%)

7.75割 3,186 人(16.01%)

7割 3,600 人(18.09%)

5割 1,950 人(9.80%)

2割 2,858 人(14.36%)

被扶養者 92 人(0.46%)※5割以上軽減該当者を除く

新型コロナウイルス感染症による保険料減免人数(令和3年3月31日現在)

令和元年度分 18 件 316,900 円

令和2年度分 23 件 2,233,600 円